

令和6年度9月補正予算 主要事業

1 新たな富を増やすための施策

単位：千円

事業名	金額	説明
MaaS社会実装支援	120,000	<p>○商業施設等と連携し、GunMaaSを活用した公共交通の利用促進モデルについて社会実証を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の路線バス等の運賃支払いに利用できる独自の交通ポイントと、商業施設で利用できるクーポン等をセットにしたサービスを提供。 ・県内の大型商業施設と連携したパーク&バスライドを実施。
交通イノベーション推進課		
(新規) 埴輪王国ぐんま周知 (挂甲武人埴輪国宝指定50周年記念事業)	6,000	<p>○東京国立博物館で開催される埴輪の特別展と連携し、群馬県のイメージアップや観光誘客のため、本県の埴輪や古墳等をPRするための事業を実施。</p> <p>(1) 実施期間：埴輪の特別展（10月～12月）開催中に実施 (2) 事業の内容</p> <p>①東京国立博物館構内にブース出展（数日間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HANIアプリ、埴輪のふるさと巡りコース紹介 ・HANIグッズの販売 等 <p>②東京国立博物館内にチラシラックの設置、埴輪ポスターの掲示</p>
文化振興課		
(新規) 介護テクノロジー導入モデル事業費補助	60,000	<p>○介護サービス事業者の生産性向上に向けて、地域のモデルとなる介護事業者に対し、介護ロボットやICT等の導入経費及び人材育成等に必要な経費を補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 20,000千円（上限）×3モデル=60,000千円 ・補助率 10/10（国9/10、県1/10）
地域福祉課		
TUMO Gunmaの整備	55,000	<p>○TUMO Gunmaの基本的な整備に加え、子どもたちの積極的な活用を促すため、展望ラウンジの学習スペースを非日常感を演出するTUMO Gunmaの象徴的なエリアとする工事や、デジタルサイネージの設置などの空間整備を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展望ラウンジ等工事 23,000千円 ・デジタルサイネージ 20,000千円 ・備品（TUMOBILE（TUMOオリジナルデスク）等） 12,000千円
eスポーツ・クリエイティブ推進課		
Gメッセ群馬改修に伴う損失補償	26,037	<p>○Gメッセ群馬4階の改修に伴い、催事主催者及び指定管理者に係る損失を補償するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・催事主催者への補償 5,259千円 ・指定管理者への補償 20,778千円
eスポーツ・クリエイティブ推進課		
(新規) 自動運転実証実験 (自動運転バス実証実験の基礎調査)	70,000	<p>○県庁～前橋駅間の自動運転バス実証実験の実施にあたり、自動運転車両を安全かつ円滑に走行させるために必要な測量や交通処理等の検討を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現況調査（地形等の詳細な3Dデータ作成等） ・交通処理等の検討 （自動運転バス実装に向けた、交差点部の走行ルート設定等の検討） ・実現性の検証 （沿線住民及び関係事業者との調整）
都市整備課		

事業名	金額	説明
県立高校ICT教育加速	1,000	○デジタル教育への支援を目的とした寄附金を活用し、県立高校にICT機器を整備。 ・ICT機器整備（電子黒板・3Dプリンタ等） 1,000千円
高校教育課		

2 県民幸福度の向上

単位：千円

事業名	金額	説明
(新規) 災害派遣用移動式トイレ (トイレコンテナ) 導入	114,345	○災害時に避難所等で課題となるトイレ不足を解消するため、平時利用できる移動式トイレ(トイレコンテナ)を県内各地の県立公園等に設置。 導入ノウハウを市町村に共有するとともに、災害時は被災地の避難所等へ迅速に派遣できる体制(群馬モデル)を構築する。 ・整備台数 3台
危機管理課		
国スポ関東ブロック大会開催準備	120,000	○R7年度に行われる「国スポ関東ブロック大会・群馬大会」の開催に向け、施設等の改修工事を実施。 (1) ALSOKぐんま総合スポーツセンター駐車場再整備 100,000千円 利用者の利便性向上を図るため、駐車場の再整備を実施 ・東駐車場、南駐車場：アスファルト舗装 ・西駐車場：砂利敷き舗装 (2) 前橋南高校プール改修 20,000千円 水球競技会場に予定されている前橋南高校プールについて、内壁塗装やろ過装置ろ材交換等の修繕工事を実施
スポーツ振興課		
子ども・子育て支援施設整備交付金	3,307	○放課後児童クラブ等の創設、改築、拡張などを行う市町村に対し、補助を実施。 追加の要望があったため、必要額を予算措置。 ・太田市 1施設 5,638千円(※) ・補助率 国2/3、県1/6、市町村1/6 ※現計予算による施設整備において、2,331千円の執行残が見込まれるため、不足する3,307千円を増額。
こども・子育て支援課		
社会的養護自立支援(ケアリーバー等支援強化)	5,000	○児童福祉法の改正により、虐待経験がありながらこれまで公的支援につながらなかった方についても、社会的養護自立支援拠点事業所の支援対象となったことから、寄附金を活用し、認知度向上等を目的とした普及啓発活動や相談対応体制整備を実施。 ・普及啓発 4,000千円(SNS広告、動画作成等) ・相談体制整備 1,000千円(HP改修、物品購入等)
児童福祉課		
児童虐待防止推進(一時保護所アドボカシー事業等)	1,000	○児童相談所が一時保護所で保護した子どもの意見形成や意見表明を支援するため、寄附金を活用し、アドボカシー事業(※)を拡充。 また、児童虐待防止に関する啓発活動を実施。 ①アドボカシー事業委託 900千円 ・中央児童相談所(継続実施) ・東部児童相談所(R6.11~ 拡充) ②啓発用物品(オレンジリボン)の作成 100千円 ※アドボカシーとは、子どもが自らの考えを整理することや、意見表明を支援するほか、本人に代わって発言すること。
児童福祉課		

事業名	金額	説明									
災害医療対策	33,969	<p>○令和6年1月に発生した能登半島地震において、被災地で活動したDMAT（※1）を派遣した指定医療機関及びJMAT（※2）を派遣した群馬県医師会に対し、それぞれの活動経費を給付。</p> <p><活動内容及び派遣期間等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DMAT <ul style="list-style-type: none"> ・調整本部の運営支援、病院支援、搬送支援等を実施。 ・派遣期間 1/2～2/20 33チーム・139名派遣 ・JMAT <ul style="list-style-type: none"> ・調整本部の運営支援、避難所や介護施設での健康管理活動等を実施。 ・派遣期間 1/19～5/1 21チーム・76名派遣 <p>（※1）災害派遣医療チーム：災害発生直後から被災地で活動する機動性をもった、専門的トレーニングを受けた医療支援チーム （※2）日本医師会災害医療チーム：医師会が組織し、地域医療や地域包括ケアシステムの再生・復興を支援することを目的とする災害医療チーム</p>									
医務課											
通学路の除草、河川伐木 （単独公共事業）	100,000	<p>○緊急の安全対策・防災対策として、通学路の除草、河川の伐木を追加で実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学児童の安全確保のための通学路の除草 50,000千円 ・水害リスクを軽減するための河川伐木 50,000千円 									
道路管理課・河川課											
補助公共事業	1,709,088	<p>○県土整備プランの政策を着実に推進するため、公共事業費を増額。 ※国庫事業の内定に伴う増額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な移動手段の確保、持続可能で効率的なメンテナンスほか 1,709,088千円 									
県土整備部											
交通安全施設整備 （道路標示）	70,000	<p>○歩行者を取り巻く交通環境の改善を図るため、摩耗した横断歩道・一時停止線・黄色センターラインの塗り替えのための予算を増額。</p> <table> <tr> <td>横断歩道</td> <td>57,000千円</td> <td>（178箇所）</td> </tr> <tr> <td>一時停止線</td> <td>8,000千円</td> <td>（145箇所）</td> </tr> <tr> <td>黄色センターライン</td> <td>5,000千円</td> <td>（4.6km）</td> </tr> </table>	横断歩道	57,000千円	（178箇所）	一時停止線	8,000千円	（145箇所）	黄色センターライン	5,000千円	（4.6km）
横断歩道	57,000千円	（178箇所）									
一時停止線	8,000千円	（145箇所）									
黄色センターライン	5,000千円	（4.6km）									
交通規制課											

3 財政調整基金積立

単位：千円

事業名	金額	説明				
財政調整基金積立	6,034,258	<p>○R5年度決算剰余金 9,274,776千円のうち、</p> <table> <tr> <td>①コロナウイルス関連国庫返還予定額</td> <td>2,793,740千円</td> </tr> <tr> <td>②決算剰余金から上記①を除いた額の1/2</td> <td>3,240,518千円</td> </tr> </table> <p>を財政調整基金に積み立て。 （9月補正後残高 404億円）</p>	①コロナウイルス関連国庫返還予定額	2,793,740千円	②決算剰余金から上記①を除いた額の1/2	3,240,518千円
①コロナウイルス関連国庫返還予定額	2,793,740千円					
②決算剰余金から上記①を除いた額の1/2	3,240,518千円					
財政課						